

目標達成計画

作成日: 令和 6年2月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策における消防訓練に関して、自主訓練を中心に年に2回、夜間を想定した訓練を行っている。コロナ禍において、地域住民への協力に対して、いまだ実現までは至っていない。夜間帯などの人員がいない状況での避難に対して体制を整備する必要がある。	近隣住民に趣旨をご理解いただき、協力を仰ぐことができるように、コロナ禍において、地域住民との関係を作るところから行っていくことにする。	対面での開催を再開した運営推進会議を利用し、民生委員を通じて、地域の方々へ地域にあるグループホームのあり方について伝えていく。地域との交流を図るところから、再度行っていくことにする。	12ヶ月
2	20	利用者、ご家族からの意見の反映について、家族会での事前アンケートや、面会などの訪問、LINEでのやり取りなどから、事業所に対しての率直な意見を聞くようにしている。	利用者、ご家族から日々の交流や家族会にて、意見や要望などを聞くことをつけ、また、ICTを活用した形でも意見を出しやすい方法を検討し、実施していく。	ICTを活用し、LINEでのやり取りや家族会の事前アンケート等、意見や要望の出しやすい方法を実施し、ご家族の運営推進会議への参加方法を見直していくことで運営面についても意見の出しやすい形を検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。